

【年度別研究助成金交付決定状況】

年度	番号	交付対象者		助成額 (万円)	研究課題
2		なし			
3	1	稲葉博満	(社)蒲田医師会	45	東京国際空港における空港救急医療体制について
	2	青野充	金沢医科大学麻酔学教室	40	地域救急医療組織モデルの提案 ー特にTele medicinと大災害時の医療対策についてー
	3	下地恒毅	新潟大学医学部麻酔学講座	85	脳損傷が誘発する抗脳虚血機構の神経細胞機能への影響
	4	小栗顕二	香川医科大学麻酔救急医学講座	100	救急搬送システムの有用性に関する研究 ー心電図電送システム事業を通じてー
	5	富田喜文	日本医科大学第一内科集中治療室	90	急性心筋梗塞における早期診断と早期再灌流の指標としての血中トロポニンTの臨床的検討
	6	毛利昭郎	兵庫医科大学麻酔科学講座	40	SAMUにおける患者の守秘義務に関する法的ならびに非法的規制についての現地調査
4	7	稲葉博満	(社)蒲田医師会	45	東京国際空港における空港救急医療体制について(継続2年次目)
	8	青野充	金沢医科大学麻酔学教室	70	地域救急医療組織モデルの提案その2 ー集団災害時のプレホスピタルケアの組織化ー
	9	嶋津岳士	大阪大学医学部救急医学教室	95	急性呼吸不全における低酸素血症の機序の解明と治療
	10	岡田和夫	帝京大学医学部麻酔学教室	90	心蘇生におけるアデノシンの効果に関する研究
5	11	山中郁男	聖マリアンナ医科大学麻酔科・救命救急センター	50	救急・災害時医療体制に関する研究
	12	河村剛史	兵庫県立姫路循環器病センター救命救急センター	50	地域定着を目指した救急救命士制度の確立
	13	刈間理介	埼玉医科大学総合医療センター救命救急センター	50	敗血症における血中サイトカインと末梢組織酸素代謝との関連について
6	ー	財政上の理由により公募せず		ー	ー
7	ー	財政上の理由により公募せず		ー	ー
8	14	井上徹英	北九州総合病院救命救急センター	50	災害医療救助活動教育のためのシミュレーションシステムの研究
	15	倉持日出雄	横浜市瀬谷消防署救急係長	45	搬送途上における傷病者情報の伝送に関する研究 ー12誘導心電図電極の検討ー
9	16	有馬健	駿河台日本大学病院救命救急センター	50	救急蘇生法の普及に関する研究
	17	正井潔	神戸市消防局消防指令補	50	救急救命士の特定行為実施上の問題点の解明並びに将来の処置拡大を想定したプロトコールによる救急救命士の処置能力評価と分析に関する研究
9	18	石川実	栃木県救急救命士会会員	50	予防救急思想普及啓発指導マニュアル作成に向けての一考察及び普及啓発実践例並びに効率的普及啓発施策案
10	19	原口義座	国立病院東京災害医療センター	50	大災害における医療従事者間の医療協力体制と災害研修のあり方に関する研究
11	20	清村紀子	大分医科大学大学院生	32	プレホスピタル・ケアにおけるトリアージの実施と今後の課題ー患者搬送に関するトリアージの関連要因についての共分散構造分析ー
	21	中村政一	東北大学大学院生	50	救急隊員養成の現状とその問題点
12	22	中村恵子	青森県立保健大学健康科学部	50	青森県におけるCPR教育の連携システム構築に関する基本的研究
13	23	三浦博美	青森県立保健大学保健科学部	50	青森県におけるCPR教育の連携システム構築に関する基本的研究 ーモデル地区における一般市民へのCPR普及活動ー(継続2年次目)

【年度別研究助成金交付決定状況】

年度	番号	交付対象者		助成額 (万円)	研究課題
14	—	2名の応募があったが、いずれも不採択		—	—
15	24	正井 潔	神戸市消防局中央消防署	50	老人介護福祉施設におけるCPA患者に対する救急救命士の特定行為実施件数及び救急体制の調査、並びに同施設における救急救命士の配置の必要性
16	25	長瀬 真幸	JR東京総合病院麻酔科部長	50	自動体外式除細動器の普及について ～主要駅における自動体外式除細動器の必要性について
17	26	早原 賢治	神戸市消防局消防司令補	50	救急現場における気管挿管時の閉鎖式吸引カテーテルを使用した気管吸引の有用性について 赤外線測定方式表面温度計を使用した傷病者の体温測定及び心肺停止傷病者の心肺停止期間の推認について
18	—	申請なし		—	—
19	27	酒井 理恵	順天堂大学医学部医学研究科	50	子どもが「熱性けいれん」を経験した保護者の意識・知識・行動調査
20	—	申請なし		—	—
21	28	和田 貴子	杏林大学保健学部救命救急学科教授	50	都市部の救急隊員の勤務状況と疲労・ストレスとの関連に関する研究
22	29	梶野 健太郎	大阪警察病院・副医長	50	日米両地域における病院外心停止症例の生存転帰に基づいた病院前における蘇生中止(日本版TOR:Termination of Resuscitation)基準策定の為の研究
	30	中尾 亜美	国土舘大学教務助手	43	小学校教育における心肺蘇生法指導要領の作成普及
23	31	百田 武司	日本赤十字広島看護大学	50	脳卒中トリアージナース導入による効果に関する研究
24	32	杉田 克生	千葉大学教授	40	学校での救急蘇生教育推進のためのBL Educator養成プログラム開発
	33	田中 秀治	国土舘大学教授	40	一般市民に対する効果的な心肺蘇生法の普及 ー自動車免許教習所における心肺蘇生教育の効果と問題点の抽出、改善に関する研究ー
25	34	布施 明	日本医科大学付属病院高度救命救急センター准教授	50	病院前臨床診断におけるベイジアンネットワークの活用 ～特に意識障害の鑑別における有効性の検討～
26	35	木田 真紀	和歌山県立医科大学医学部助教	30	幼児への心肺蘇生講習会が保護者に及ぼす影響に関する研究
	36	杉本 なおみ	慶應義塾大学看護医療学部看護学科教授	50	救急収容要請通話の量的分析:迅速性・正確性向上に資する要因の検討
27	37	川野 貴久	福井大学医学部附属病院救急部助教	30	プレホスピタルにおける骨盤骨折の観察基準の作成
	38	村田 幸則	藤田保健衛生大学医療科学部医療経営情報学科助教	30	公共交通機関における救急患者発生状況と対応に関する実態調査
28	39	木原 健雄	下関市消防局西消防署救急係長	50	地域包括ケアシステムの中での消防の役割
29	40	寺門 理	水戸地区救急医療協議会事後検証部・委員	50	客観性の高い事後検証を可能とする『事業検証結果票(6号様式)』の開発
30	41	内藤 宏道	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救命救急・災害医療学講座准教授	50	病院前気道管理中の胃内空気流入が、心拍再開率と誤嚥に与える影響
31	42	池谷 のぞみ	慶應義塾大学文学部人間社会学科教授	49.3	「多職種協働活動のなかの知識と能力の解明:ドクターヘリでの活動を中心に」
R2	43	内田 健一郎	大阪市立大学大学院医学研究科救急医学講師	50	都市圏救急医療システムの中でのドクターカーの重要明確化と有用な運行システムの確立
R3	44	田口 志麻	広島大学病院麻酔科助教	49	救急車内での医療処置にともなう飛沫汚染のシミュレーションと防護対策法の開発

【年度別研究助成金交付決定状況】

年度	番号	交付対象者		助成額 (万円)	研究課題
R4	45	喜熨斗智也	国士舘大学大学院救急システム研究科准教授	35	全国の救急医療機関に勤務する救急救命士の現状調査と課題の抽出
	46	高橋治花	日本体育大学大学院保健医療学研究科大学院生	31.6	暑熱下における峡谷圧迫の身体負荷と疲労度
R5	47	伊藤重彦	北九州市立八幡病院参与 名誉院長	49.8	地域包括ケア社会における、高齢者救急搬送・受入れのあり方に関する調査研究